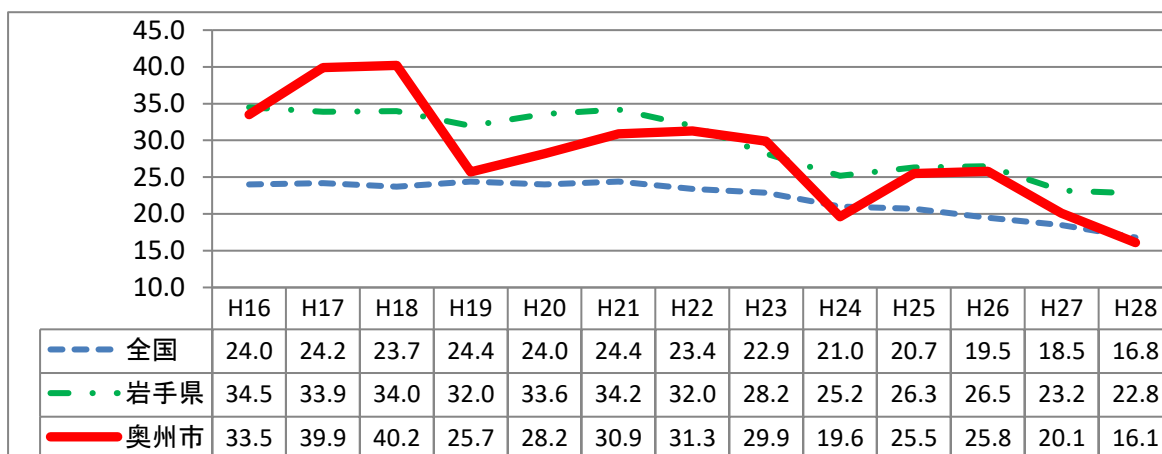


第2章 自殺の現状と取組状況

1 自殺の現状

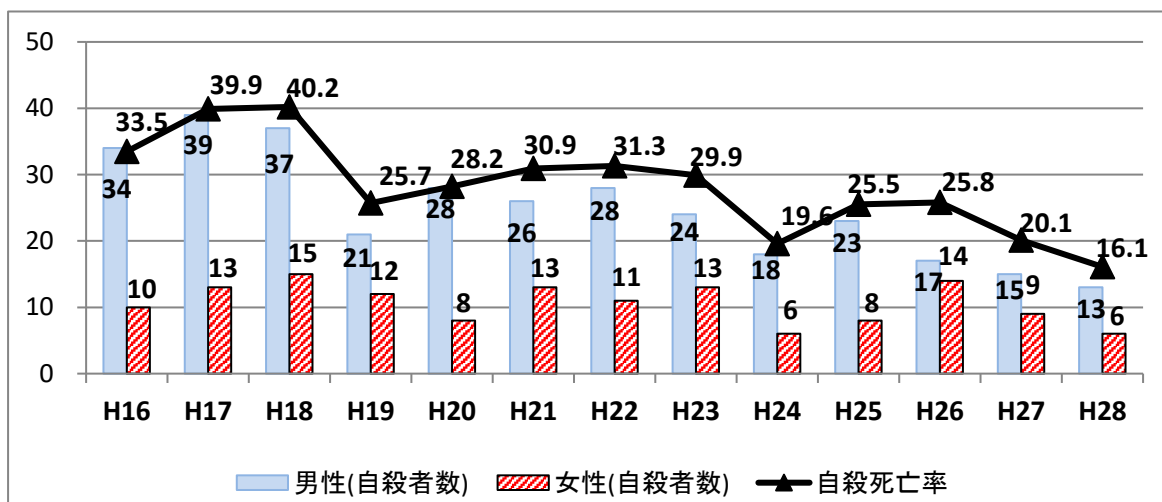
(1) 自殺死亡率、自殺者数の推移

全国、岩手県、奥州市ともに中長期的にみると減少傾向にあります。



出典：岩手県保健福祉年報

市の自殺死亡率のピークは、平成18年の40.2（自殺者数52人）でしたが、平成28年は16.1（自殺者数19人）まで減少しています。男性は中長期的に減少傾向にありますが、女性は横ばい状態にあります。



出典：岩手県保健福祉年報

(2) 性別・年齢別の自殺の現状

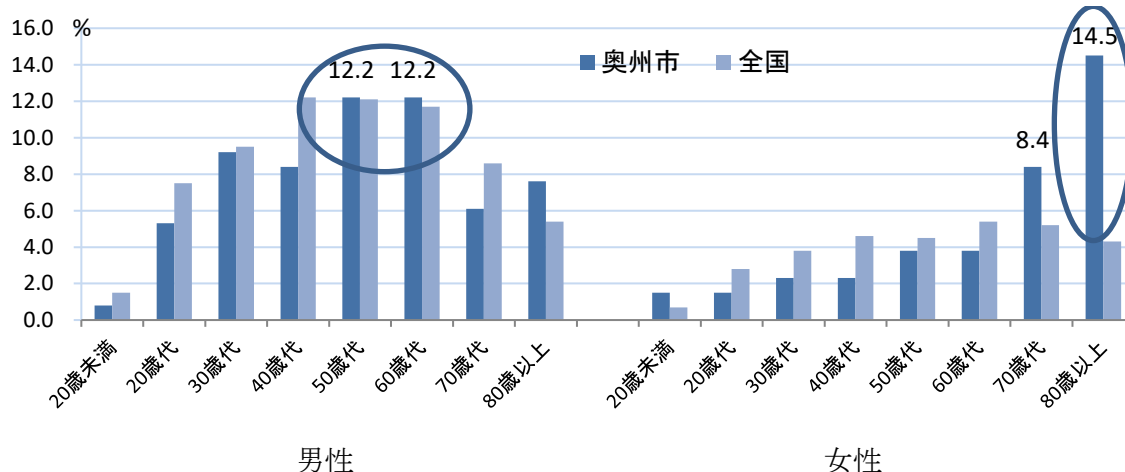
国では男性 70%、女性 30%に対し、市では男性 64%、女性 36%となっており、年代別の割合をみると、男性では 50 歳代、60 歳代、女性では 70 歳代以上が多くなっていますが、自殺死亡率においては、男性、女性ともに 80 歳以上の年代が全国の自殺死亡率を上回っています。

奥州市における自殺者の性別・年齢別人数（平成 24 年から平成 28 年までの累計）

年齢区分	20 歳未満	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	累計
男性	1	7	12	11	16	16	8	10	81
女性	2	2	3	3	5	5	11	19	50
合計	3	9	15	14	21	21	19	29	131

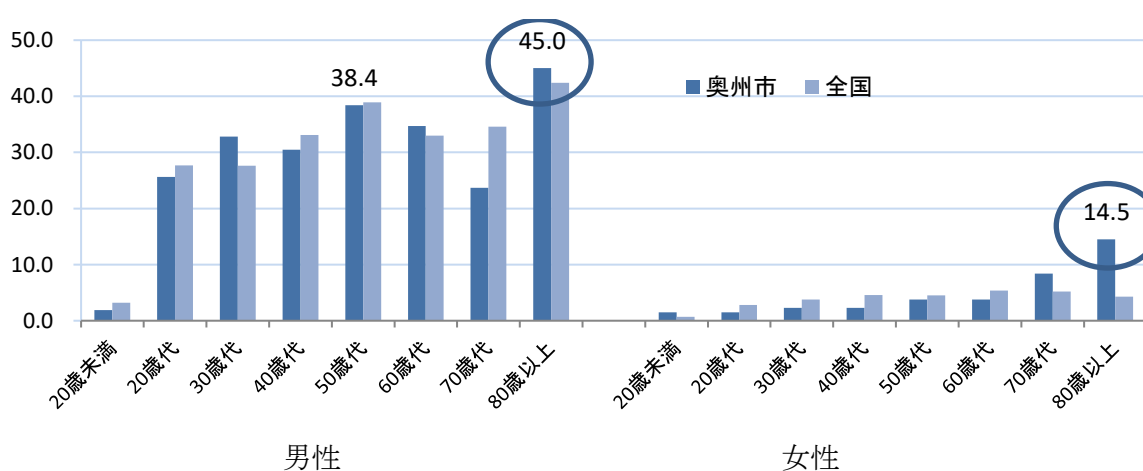
出典：警察庁統計

自殺者の性別・年齢別割合



出典：警察庁統計

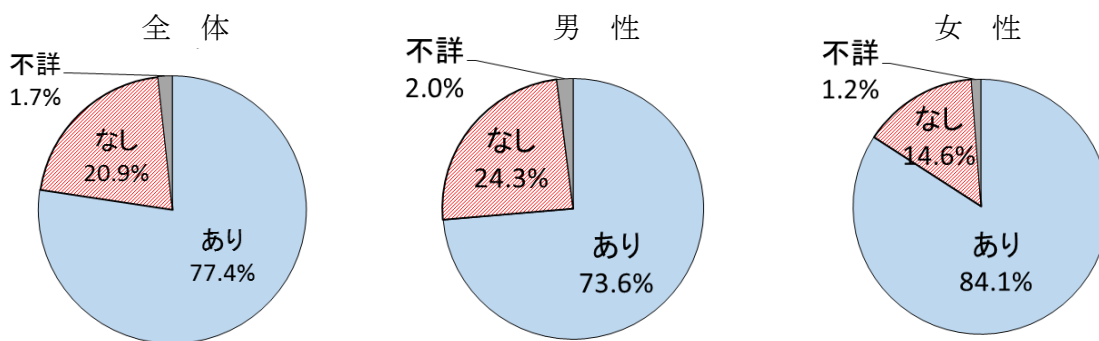
自殺者の性別・年齢別自殺死亡率



出典：警察庁統計

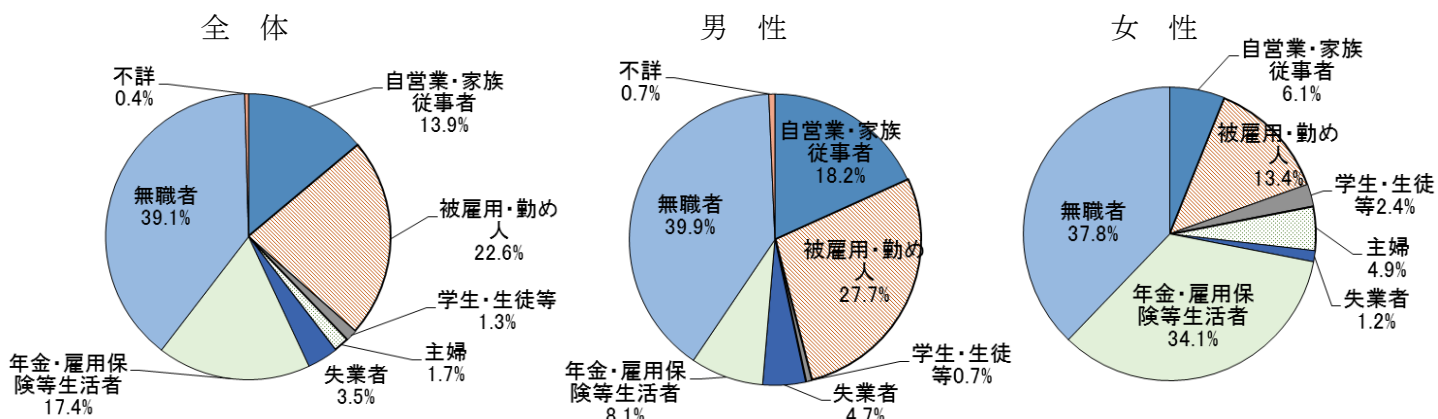
(3) 同居の有無、職業別、動機別の現状

同居の有無については同居ありが77.4%を占めています。



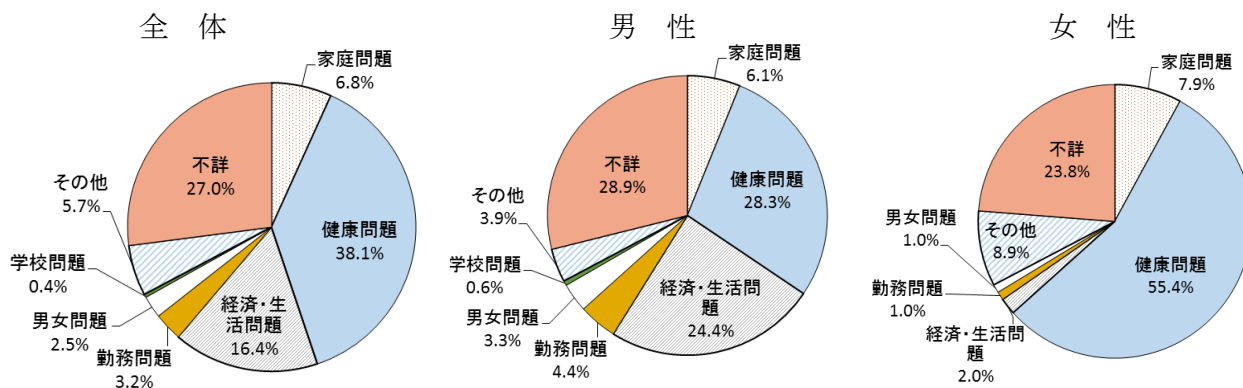
出典：地域自殺実態プロフィールデータ（平成21年から平成27年までの累計）

職業別では、男性が無職者、被雇用・勤め人が多く、女性は無職者、年金・雇用保険等生活者が多くなっています。



出典：地域自殺実態プロフィールデータ（平成21年から平成27年までの累計）

原因・動機については、健康問題が男女ともに多く、男性では経済・生活問題、女性では家庭問題も多くなっています。



出典：地域自殺実態プロフィールデータ（平成21年から平成27年までの累計）

(4) ライフステージ別の死因

平成 24 年から平成 28 年までの 5 年間に於けるライフステージ別の死因をみると、20 歳代と 30 歳代で自殺が第 1 位となっています。また、20 歳未満でも第 2 位となっており、若年層では自殺が死因の上位となっています。

奥州市に於ける年齢別の死因上位 5 位（平成 24 年から平成 28 年までの合計）

年齢別死因	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
20 歳未満	死亡総数が少数のため非公開 ただし、自殺 3 件（第 2 位）を含む				
20 歳代	自殺	不慮の事故	脳血管疾患	悪性新生物 心疾患	
30 歳代	自殺	悪性新生物	不慮の事故	心疾患	脳血管疾患
40 歳代	悪性新生物 脳血管疾患		自殺	心疾患	不慮の事故
50 歳代	悪性新生物	心疾患 脳血管疾患		自殺	不慮の事故
60 歳代	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	不慮の事故	肺炎
70 歳代	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
80 歳以上	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰

出典：人口動態統計（奥州保健所提供の「いわて健康データウェアハウス」データに基づき作成）

2 自殺の特徴

市の年代別の割合では、男性では50歳代及び60歳代、女性では70歳代以上が高くなっていますが、さらに仕事の有無、同居・別居で分類すると、「高齢者」、「生活困窮者」、「無職者・失業者」の自殺が上位となっています。また、高齢男性の自殺の背景に介護の悩み（疲れ）が挙げられていることから、親や配偶者を介護する高齢男性の孤独が考えられます。上位5区分はどの年代も一人暮らしではなく、同居者ありとなっており、家族等と一緒に生活しているながら相談相手がいないということが窺えます。

(平成24年から平成28年までの合計)

上位5区分	自殺者数 5年計	割合	自殺死亡率*	背景にある主な自殺の危機経路**
1位：60歳以上/女性/無職/同居	25	19.1%	27.2	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺
2位：60歳以上/男性/無職/同居	15	11.5%	32.3	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
3位：40～59歳/男性/無職/同居	10	7.6%	192.6	失業→生活苦→借金+家族間の不和→うつ状態→自殺
4位：60歳以上/男性/有職/同居	10	7.6%	23.1	①【労働者】身体疾患+介護疲れ→アルコール依存→うつ状態→自殺 ②【自営業者】事業不振→借金+介護疲れ→うつ状態→自殺
5位：20～39歳/男性/有職/同居	9	6.9%	19.8	職場の人間関係 / 仕事の悩み(ブラック企業)→パワハラ+過労→うつ状態→自殺

出典：地域自殺実態プロフィール（JSSC2017）***

順位は自殺者数の多さにもとづき、自殺者数が同数の場合は自殺死亡率の高い順とした。

*自殺死亡率の母数（人口）は平成27年の国勢調査を元に自殺総合対策推進センターにて推計した。

**「背景にある主な自殺の危機経路」は自殺実態白書2013（ライフリンク）を参考にした。

***地方公共団体の地域自殺対策計画の策定を支援するため、自殺総合対策推進センターにおいてすべての都道府県及び市町村それぞれの自殺の実態を分析したものの。

(再掲) 60歳以上の自殺の内訳（特別集計（平成24年から平成28年までの合計））

性別	年齢階級	同居人の有無（人数）		同居人の有無（割合）		全国（割合）	
		あり	なし	あり	なし	あり	なし
男性	60歳代	10人	6人	14.5%	8.7%	18.1%	10.7%
	70歳代	6人	2人	8.7%	2.9%	15.2%	6.0%
	80歳代	9人	1人	13.0%	1.4%	10.0%	3.3%
女性	60歳代	3人	2人	4.3%	2.9%	10.0%	3.3%
	70歳代	10人	1人	14.5%	1.4%	9.1%	3.7%
	80歳代	14人	5人	20.3%	7.2%	7.4%	3.2%
合計		69人		100%		100%	

出典：地域自殺実態プロフィール（JSSC2017）

3 これまでの自殺予防の取組について

これまで市では、以下について取組を推進してきました。

	事業名	概要	開始年度
ネットワークづくり	奥州市自殺対策推進のための関係課長等連絡会議 奥州市自殺対策推進のための実務者連絡会	自殺対策を全庁的な取り組みとして推進するため、自殺対策に関する情報を共有し庁内連携の強化を図る。 対象：職員 年1～2回開催。	平成23年度
普及啓発（二次予防）	心の健康教育	心の健康づくりについて、出前健康講座等で普及啓発を図る。 対象：地域住民等 随時開催	平成18年度
	心といのちの大切さを考える講演会	心の健康づくりについて、講演会を開催。 対象：地域住民、若年層 年1回開催	平成18年度
	中学生のための命の大切さを考える講演会	中学生を対象に、自分や周囲の人の命の大切さ、ストレスへの対処方法を学び、相談することの大切さ等について、精神科医による講演会を開催。延べ16校、延べ3,886人が受講。 対象：市内の中学生 年3～4校開催	平成25年度
	自殺予防に関する周知	自殺予防週間、自殺防止月間等に併せ、関連情報を広報やホームページに掲示し周知。 対象：地域住民等 毎年3月と9月	平成18年度

	事業名	概要	開始年度
相談・早期対応 (二次予防)	相談、家庭訪問	悩んでいる問題の解決、精神疾患の早期発見、早期医療への対応と社会復帰への支援。 対象：心の悩みを持つ人、精神疾患のある人、又はその家族等 随時対応	平成 18年度
	産後のメンタルヘルスケア事業	エジンバラ産後うつ質問票により産後の心の状態をスクリーニングし、必要時フォロー。 対象：産婦 随時対応	平成 20年度
	50歳男性のこころの健康度チェック事業	こころの健康度チェック表により、自分の心の健康状態を振り返る機会とし、ストレスとの上手な付き合い方や睡眠の大切さについて、普及啓発。返信されたこころの健康度チェック表から支援の必要な人をフォロー。延べ2,117人に実施。 対象：50歳の男性（誕生月に送付）	平成 26年度
	家族のためのうつ病教室	うつ病について理解を深め、対応の仕方を学ぶと共に、家族自身の心の健康を維持するためうつ病教室を開催。 対象：うつ病の人の家族 年1回複数回の講座	平成 24年度
(三次予防) 自死遺族ケア	こころサロン奥州の周知	奥州保健所主催の自死遺族ケア事業について周知。 対象：自死遺族	

	事業名	概要	開始年度
人材養成・育成事業	ゲートキーパー*養成事業	生き心地の良い地域づくりにつなげることを目的にゲートキーパーとしての知識の普及啓発。延べ101回、延べ3,699人が受講。 対象：地域住民等	平成23年度
	精神保健福祉ボランティア養成・活動支援	精神保健福祉に関する知識の啓発を図り、精神障がい者との交流、事業への協力等を目的にボランティアを養成するとともに、活動の拡大及び継続に対し支援。	平成19年度

* 困難を抱えている人に気づき、声をかけ、傾聴し、必要な支援につなぎ、つないだ後も見守るという視点を持つ人